

かなこれんNEWS VOL16号

発行：(一社)神奈川県子ども会連合会
編集責任者：神子連広報部長 小暮 勲
発行日：令和2年3月10日
<http://www.kodomo-kai.or.jp/kanagawa/>

神子連（かなこれん）とは、神奈川県内の各市町村の子ども会の集まりの組織です。
市町村だけでできないような、野外活動や、集団活動、研修活動など様々なイベントを行っています。

令和元年度会長会・指導者研修会が開催されました

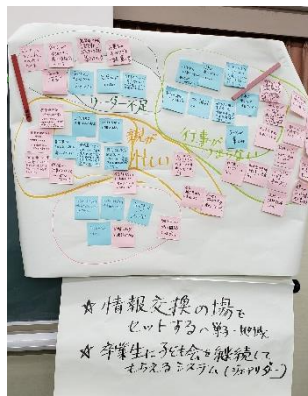
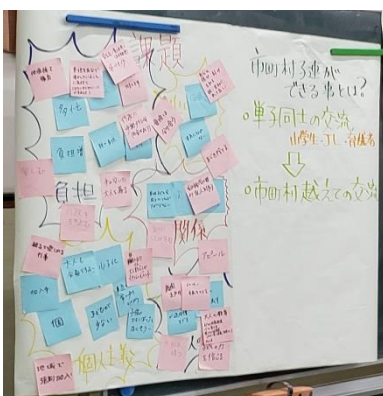
令和2年1月11日(土)スカウト会館にて令和元年度(一社)神奈川県子ども会連合会会長会・指導者研修会が開催されました。令和元年度上半期の事業報告の後、指導者研修会として「単位子ども会のために市町村子連ができること」というテーマで2班に分かれて討議を行いました。

現在子ども会が抱える課題を挙げていき、それに対して市町村子連は何ができるかを考えました。

保護者が多忙のためなかなか活動に関われない・関わりたがらない、個人主義的な考え方や価値観の多様化による活動の難しさ、魅力ある行事・活動はどうやって作るか、どうすれば子どもたち主体の活動にできるか、など次々に挙げられる課題を分類し、話し合いを進めていきました。

市町村子連ができることとして、1班は「小学生、ジュニアリーダー、育成者を含めた単位子ども会同士の交流を」さらには「市町村を越えての交流」、2班は「単位子ども会や地域の情報交換の場をセットする」「卒業生に子ども会を継続してもらえるシステム(ジュニアリーダー)を作る」という結論がまとまりました。どちらの班も「他の単位子ども会や地域との交流」がキーワードになりました。

それぞれの班を代表して研修会の感想を発表していただきました。まず二宮町子ども会育成会連絡協議会・竹田副会長より「ディスカッションをする中で皆さんの思いを感じながら、自分がこれからやりたいことなどが膨らんでいった。今年副会長2期目でいくつか問題点が見えてきた。単子さんとのギャップや温度差を埋めるにはどうしたらよいか考えるよいきっかけとなった。」続いて大磯町子ども会育成団体連絡協議会・鈴木会長より「大磯町子連は毎年役員が交代する。今年会長になって色々なイベントに出席した。これまで単子同士の交流がなかったが、今年は何回か話し合う機会を設けたところ、単子の会長は孤独に悩んでいることが分かった。学校、地域を含め全体を巻き込んでいかなければならないと感じている。市町村を越えて情報交換の場を設けて頂けるのはありがたい。」お二人の発表をもって指導者研修会を終了としました。



ぼくのまち・わたしのまちの子ども会



葉山町子ども会育成連絡協議会 ～ソフトドッジボール大会～

11月9日、上山口小学校体育館にて、Jr.リーダー・葉山町生涯スポーツ・青少年指導員の皆様のご協力の下、ソフトドッジボール大会を開催しました。町子連の中でも長く続いているイベントです。現行の5単子と、今年度から新しく加わった2単子が合同チームで参加し、高学年10チームと低学年9チームでの白熱した試合になりました。毎年どんどん熱が増していて、Myボールでの事前練習にも力が入っている様です。今年はなんと18年振りとなる子ども会が悲願の優勝🏆となりました。



頑張ったのは子ども達ですが、喜びは大人の方がひとしおだった様😊 とても楽しい1日でした。

藤沢市子ども会連絡協議会 ～つぼみスクール～

2月16日、小学4～6年生の成長期にあたる女の子と保護者の方を対象に、女の子の成長にともなう体型変化を理解し、下着の知識や不安を解決する教室「つぼみスクール」を開催しました。小学生コースと保護者コースに分かれて、それぞれの立場にそってお話を聞き、小学生コースでは友だちと一緒にゲームも盛り込まれて楽しみながらの45分間でした。毎年、1～2月に開催し今回で8回目です。小学生からも保護者の方からも、正しい知識が持てた、不安がなくなった、参加して良かったなど、毎回大変好評の教室です。



茅ヶ崎市子ども会連絡協議会 ～ちがさき宇宙教室特別授業～

8月11日、第14回ちがさき宇宙記念日・第48回ちがさき宇宙教室特別授業が、茅ヶ崎市民文化会館で開催されました。第1部は野口宇宙飛行士による、民間の新型宇宙船でのミッションや、宇宙開発についての講演会。第2部はJAXA宇宙科学研究所の吉川真准教授による「はやぶさ2」についての特別授業でした。どちらも宇宙の最新情報を、とてもわかりやすく解説していただき参加した子どもたちの宇宙への夢が大きく育まれる内容でした。



第14回ちがさき宇宙記念日 第48回ちがさき宇宙教室特別授業

2019年8月11日 於：茅ヶ崎市民文化会館大ホール

大井町子ども会育成者連絡協議会 ～社会見学事業～

毎年恒例となっている6年生を対象とした社会見学事業を7月29日に開催しました。今年度は静岡県清水にある「東海大学海洋学部博物館」に行ってきました。体験学習として、化石クリーニングとガイドツアー（水族館の裏側探検）を行いました。化石クリーニングは、実際の土から貝などの化石を見つけ、歯ブラシなどで一所懸命きれいにしていました。

ガイドツアー（水族館の裏側探検）は普段見ることができない場所を見ることができ、とても貴重な体験となりました。子どもたちにとっても充実した1日となりました。



大和市子ども会連絡協議会 ～ポッチャに挑戦～

大和市子連では、福祉体験事業として『ポッチャに挑戦～みんなにやさしい、みんなのできるスポーツ～』を1月19日に開催しました。特別講師として、2012 ロンドンパラリンピックのポッチャ日本代表選手 秋元妙美さんお迎えし、実技指導と「勇気をもって自分らしく」をテーマにご講演をいただきました。ひたむきな努力を積み重ね感動を与えてくれるパラスポーツを知り、障害のあるなしにかかわらず勇気をもってチャレンジすることの素晴らしさを子どもたちと一緒に秋元さんから学ぶことができた楽しく素敵な1日となりました。



二宮町子ども会育成会連絡協議会 ～子ども会祭り・ミニノミヤ～

2月9日(日)に、二宮町生涯学習センター・ラディアンにおいて、仕事をして仮想通貨を稼ぎ、遊びや買い物ができる「子ども会祭り～子どもが作るこどものまち ミニノミヤ」を実施し、多くの子どもたちが参加しました。運営は、6年生を中心とした子ども会リーダー48人が、半年以上かけてお店の企画や準備に取り組み作り上げました。子どもリーダー達は、開店と同時に、目が回るような忙しさの中、仲間と力を合わせてはじめてのこどものまちを作りあげました。



*** ** 令和元年度全国子ども会表彰おめでとうございます *** **

令和元年10月4日～6日、全国子ども会連合会中央会議・研究大会が岡山県倉敷市にて開催されました。開会式に続いて「全国子ども会連合会表彰」が行われ、神奈川県からは20年以上にわたり子ども会活動に携わってこられた座間市の佐原久美子氏が受賞されました。おめでとうございます。



バルーンアート研修会 令和元年11月30日(土) 葉山町福祉文化会館

子どもたちに大人気のバルーンアートの研修会が葉山町にて行われました。一人で作る犬や花、剣からみんなで協力して作る人形や大きなオブジェまで、今年も和気あいあいとした中で技術を学んでいました。



☆初めての体験でしたがとても楽しめました。子どもたちが喜ぶ気持ちがわかりました。

☆次第に手指の感覚ができてくるので上手にできるようになった。説明が丁寧でわかりやすかった。

☆初めて一緒に活動する方とコミュニケーションをとりながら作品を作ったので、バルーンアートはコミュニケーションの一つとして利用できるのではないかと思います。

☆楽しく内容の濃い講習でした。バルーンが大好きになりました。分かりやすく、テンポ良く、楽しく教えていただきました。



神奈川県読み聞かせキャラバン 令和元年12月1日(日) 葉山町福祉文化会館

毎年好評の神奈川県読み聞かせキャラバン。今年は葉山町子ども会育成連絡協議会と共催で開催しました。

午前中は子どもたち対象の読み聞かせ会、午後は指導者向けのセミナーを実施。絵本の読み聞かせ、紙しばい、あそび歌にペープサート劇と盛りだくさんの内容であつという間の1日でした。

小学校などで読み聞かせをされている方や、子ども会の活動に加えたい、保育関係の仕事に役立てたいなど参加のきっかけも様々。中には何回か参加されているリピーターの姿も見られました。

「いつも読み聞かせる側なので聞く側にまわりとても楽しく過ごさせていただきました。参考にさせていただくことがたくさんありました。」「少しの工夫と準備があれば予算がなくとも十分に楽しめると感じました。」「導入や手遊び、体を動かす遊び、絵本の読み聞かせのコツなどを知ることができ、とても楽しかったです。」「子どもと接する時の意識や話し方にも応用できると感じました」「ペープサートは作る場所から子どもとやってみたくてと思いました。」「

運動あり、作るのあり、たくさん勉強させていただきました」等、参加者の皆様には有意義な研修となったようです。今後の活動にぜひ役立ていただければと思います。

